



## 若者と地域の未来を拓く 地元企業と高校生との出会い

### 特集

令和6年度ふくしま県南地元企業説明会 開催

#### 新春会員交流大会

開催のご案内

... 2

わが社のイチ推し

アルベルワイン ... 6

11月22日(金)、白河中央体育館において令和6年度ふくしま県南地元企業説明会が開催されました。

今回は、地元企業の82社が出展し、県南地域の5つの高等学校から378名の生徒が参加しました。会場では、生徒たちが企業担当者と直接対話を通じて業務内容や職場環境、企業の魅力について詳しく知る良い機会となりました。

参加した生徒からは「実際に企業の方とお話できることで、会社の雰囲気や自分の将来像がより具体的にイメージできた」という声が寄せられるなど、このイベントが生徒と企業の新たな出会いを創出し、生徒の地元企業選択に繋がる有意義な機会となりました。

撮影場所：白河中央体育館 撮影日：2024年11月22日

# 新春 会員交流大会 開催!!

新しい年を迎え、会員事業所相互の交流と連携を深めることを目的に「新春会員交流大会」を開催します！  
会員交流大会は、日頃なかなか顔を合わせることができない会員が一堂に会し、情報交換や人脈拡大はもとより、会員同士の交流の有意義な機会となりますので、ぜひお誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

- 開催時期 2025年2月上旬予定
- 会場 シン鹿島(白河市北中川原55)
- 内容
- ・優良従業員表彰式
  - ・特別講演会
  - ・大抽選会、懇親会

詳細・お申し込み方法は、後日ご案内いたします。

告知!

## PayPay 5%還元クーポン キャンペーン開催!!



令和7年1月14日(火)より「PayPay5%還元クーポンキャンペーン」を開始します。  
白河市内の参加店でPayPayからクーポンを取得し会計すると、  
還元されるポイントが5%になるお得なキャンペーンです。  
詳細はPayPayアプリ上で公開予定ですので、この機会にぜひご利用ください。

事業期間  
(キャンペーン実施期間)

令和7年1月14日(火)～令和7年1月31日(金)

事業実施主体

白河商工会議所

PayPayアプリインストールは  
こちら





# 地方創生を左右する

## 地域コミュニティの強化



文||株式会社大和総研  
金融調査部 主席研究員  
内野 逸勢

**10** 月1日に誕生した石破政権は、これまで

の政権以上に地方創生、地域経済活性化を政策の柱としている。「地方創生2・0」と銘打ち、「新しい地方経済・生活環境創生本部」を創設し、担当大臣の下で今後10年間の集中的な総合対策を講じる考えだ。振り返れば、これまでの政権においても、同分野の政策は重要視されてきた。しかし、とりわけ、東京一極集中の是正と地方自治体の持続可能性の維持・向上という課題に対して、期待するような成果が上がってきたとは思えない部分が多々ある。しかし、ここは批判するよりも、国民一人一人が自分自身の身近な問題と捉えて、地方創生、地域経済活性化にどのような政策が必要であるか改めて考える良い機会としてはどうだろうか。

この点において、筆者は非常に「良い機会」を与えられている。それは、現在、静岡県袋井市の「第3次袋井市総合計画」（計画期間は2026年度～35年度の10年間）策定のための審議会委員を務めているからである。15年度に策定され25年度に期間満了を迎える現第2次計画は「活力と創造で 未来を先取る 日本一健康文化都市」をまちの将来像に掲げて進められている。

**同** 市によれば、総合計画とは「市と市民が

目指すべきまちの将来像を共有し、その実現に向けて計画的に行政運営を行っていくための基本的な考え方や目標を定めた市の最上位の計画」としている。加えて同市は、新たな総合計画の策定のために、21の政策分野を掲げている。具体的には、「農業環境」「都市計画景観」「子育て支援」「教育」「健康長寿」「地域医療」「地域福祉」「スポーツ」「金融経済」「女性活躍」「地域産業・ローカルメディア」「農業」「観光」「危機管理・広域行政」「土木防災」「地域防災」「地域コミュニティ」「国際交流・多文化共生」「デジタル」「移住」「若者・Uターン・文化芸術」である。これらの分野の専門家が審議会委員（筆者の担当は金融経済）として1年程度かけて政策議論を重ねていく。6月からすでに4回の審議会が開催された。その中では、各委員が現総合計画の強み、弱み、機会、脅威を具体的に指摘しながら（いわゆるSWOT分析）、新たな総合計画の策定に向けて活発な議論がなされている。

これら政策議論において、筆者が最も重要と認識している政策分野は地域コミュニティである。地域コミュニティの専門家は、同市の自治会連合

会の会長。つまり、最も身近に地域の課題に直面している自治会という地方自治の最小単位の「首長」である。地方自治体の持続可能性の維持・向上を図る上で、自治会の運営の強化は非常に重要といえよう。つまり、総合計画の定義の中にあるように「市と市民が目指すべきまちの将来像を共有」することにつながる「1丁目1番地」に位置する政策課題と認識している。

**こ** れまでの政権の地方創生、地域経済活性化の政策における全体像や大きな範囲を対象として考えるマクロな視点も重要ではあるが、それらをより個別具体的にミクロな視点での解決策につなげる必要がある。市民一人一人が、マクロ、ミクロの両方の視点からバランスよく政策課題を意識して、積極的に政策課題を共有し、解決に向けた行動を取る環境づくりをすることが重要である。地域コミュニティの軸である自治会の持続可能性を向上させ、地方自治体の基盤を強化できるかが、石破政権の掲げる地方創生の成否を左右するのではないか。

# 齋藤 俊輔



この度、白河商工会議所青年部会長を務めることとなり、大きなやりがいと同時に重い責任を感じています。青年部は、未来に向けて地域社会や各種団体の発展に大事な役割を担う存在であり、その先頭に立って活動出来ることを大変光栄に思っています。

青年部の活動は、仲間との交流を楽しみながら強い絆をつくとともに、社会での経験やスキルを積むための貴重な場です。私自身も積極的に学び、挑戦し続ける覚悟です。みんなで協力し合いながら、活気ある単会活動を行っていききたいと思います。

微力ながら、青年部の発展に尽力してまいりますので、一年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 次年度会長

お知らせ

### 事業計画策定セミナー

本セミナーでは、事業者様の「やりたいこと」を丁寧に見える化し、それを実現するための道筋を描く「事業計画」の作成をサポートします。自社の強みを十分に活かし、実現したい目標に向けた具体的な計画を一緒に立てていきましょう。

● 開催日時

令和7年1月23日(木)・1月29日(水)・2月5日(水)  
いずれも14:00~16:00

● カリキュラム

- ・事業計画作成講座(基本編)
- ・経営分析講座
- ・事業計画作成講座(実践編)

お申込は  
WEBより



● 受講料

無料

CONTACT US

白河商工会議所 中小企業相談所 ☎ 0248-23-3101

### そのお悩み、専門家に相談してみませんか?

～ 専門家相談会 ～

事前にご予約をお願いします ☎ 0248-23-3101

内容	相談機関	日時
無料法律相談	吉川 幸雄 弁護士	12月10日(火) 13時~15時
金融相談	日本政策金融公庫 郡山支店国民生活事業	12月11日(水) 10時30分~12時
無料経営相談	福島県よろず支援拠点	12月23日(火) 10時~16時
働き方改革相談	福島県働き方改革支援センター	12月13日(金) 13時~17時

### 税務署の收受日付印が廃止されます!

令和7年1月以降、税務署の收受日付印押印が廃止されます。

確定申告書を紙で提出されている事業者の方はご注意ください。

くわしくは国税庁HPよりご確認ください。

◎e-taxを利用すると手元に証明書が残ります。

この機会に電子申告への切り替えを

ご確認ください。

詳細は  
WEBより



### 金融業部会掲示板

(株)東邦銀行

【とうほう次世代経営者倶楽部】のご紹介

●当行のネットワークを最大限活用し県内外企業が一堂に会する機会を創出し、次世代経営者相互の人脈づくりと復興に向けた情報交換の場を提供いたします。

●経営課題解決のための考え方や手法を学ぶ機会を提供し、次世代を担う経営者の皆さまの幅広い知識・ノウハウ獲得をサポートいたします。

<対象者>原則40歳以下の経営者 ※当行取引の有無は問いません。

<入会金・年会費>無料 ※実践講座等については参加費を徴収する場合あり

<活動内容>「実践講座」や「各種セミナー」等の開催

CONTACT US

詳細は  
WEBより



東邦銀行 白河支店 ☎ 0248-22-3131



# 「第8回」 渋沢栄一の熟議

## 渋

沢栄一と、三菱財閥の創業者である岩崎弥太郎は明治の実業界を代表する二人ですが、面白いことに、その考え方は真逆でした。

1878年、岩崎弥太郎が、渋沢栄一を屋形船に誘ったことがあります。以下は栄一の述懐です。

「あるとき岩崎弥太郎氏から、『お目にかかりたい、舟遊びの用意がしてあるから』と言ってきた。私は増田屋に行つており、すぐには行かないでいると、たびたび使いを寄こすので、岩崎のいる柏屋へ行くと、芸者を14・5人も呼んでいる。

二人で舟を出し、網打ちなどをしたところ、岩崎氏は、『実は少し話したいことがあるのだが、これからの実業はどうしたらよいだろうか』

と言うので、私は、『当然合本法でやらなければならぬ。今のようではいけない』と言つた。それに対して岩崎は、『合本法は成立せぬ。もう少し専制主義で、個人でやる必要がある』と唱え、大枠のところ、『合本法がよい』『いや合本法は悪い』と論じ合い、はては結末がつかぬので、私は芸者を伴つて引き上げた。「雨夜譚会談話筆記」引用者記

栄一の述べた「合本法」とは、

① 何か事業を起こすに当つて、必要な人材やお金をまず集める。

② 集まった人々が話し合いによつて事業を営み、成果が出たなら、その利益をみなで分かちあつて人も国も豊かにしていくというやり方をいいます。

一方の岩崎弥太郎は、それでは船頭多くして船山に登るで、何も決まらない。一人が独裁で決めるべきだと考えていました。

ともに一長一短ある考え方ですが、栄一は、確かに自分の信ずるやり方で企業を経営し続けたのです。

実際、こんな事件がありました。

ある会社で不祥事が起こり、社長が病氣と称して株主総会の席から突然、退場してしまつたことがあります。場内は当然総荒れです。

栄一は、そこで議長を引き受け、数時間かけて利害関係者の意見をすべて聞き、議論を尽くして、全員を納得させてその場を収めました。

この徹底的な話し合いによつて物事を決めていくのを「熟議」といったりします。栄一はこの「熟議」の力で、衆知を集め、その成果を社会に還元していったのです。

文／作家・グロービス経営大学院客員教授

守屋 淳



アクサ生命

## 経営者ご自身と会社を守るがん保険

マイセラピー

ガン治療保険(無解約払いもどし金型)

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社  
郡山支社 白河営業所  
〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 白河商工会議所2F  
TEL 0248-23-4143

# わが社のイチ推し ワイン



日本ソムリエ協会機関誌  
「Sommelier」の  
”生涯現役”という特集に  
最高齢で掲載されました!

## 今月のイチ推しは「アルベルワイン」さん

日本ソムリエ協会認定のソムリエ資格を持つ店主が営むワインショップです。多忙な仕事の傍ら64歳から勉強を始め、奥様の支えを受けながらソムリエ資格を取得した店主が、豊富な知識と情熱を持ってお客様1人ひとり心をこめて対応しています。お客様の好みや希望に応えることはもちろん、贈り物に最適なワインを相手の年齢や性別、関係性に合わせてご提案します。この時季、クリスマスやお正月の乾杯にピッタリのワインも取り揃えられていますので、大切なひとときに彩りを添える一瓶を見つけに、ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか？



▲店舗外観

### 事業所情報

事業所名 アルベルワイン  
代表者名 清水 厚子  
事業内容 フランスワイン中心の酒類販売  
所在地 白河市横町15-1  
連絡先 0248-23-8006  
定休日 日・水曜日  
営業時間 9:30~18:30



follow Me!

ブルゴーニュシャルドネ



シャトー・フラン・マニユス 2015

イチ推し!

## 白河商工会議所調査報告

### 2024年11月LOBO調査 白河商工会議所管内の業種別業況



日本商工会議所  
LOBO調査HP

建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業

業況の全産業DIは前月と比べて+0.1ポイント上昇しました。業種別にみると、製造業は+0.6ポイント、建設業・小売業は+0.3ポイント上昇しました。

一方で、卸売業は-0.3ポイント下降しました。

サービス業は横ばいでした。

規模別に見ると、小規模は+0.2ポイント上昇、それ以外は横ばいでした。

### 福島県内人口(10月)

1,743,199人  
DOWN 1,435人

### 白河市内世帯数(11月)

24,229世帯  
UP 13世帯

### 白河市内人口(11月)

56,406人  
DOWN 51人  
男: 28,194人  
DOWN 25人  
女: 28,212人  
DOWN 26人

### 有効求人倍率(9月)

全国 1.24倍 UP 0.01  
県内 1.25倍 UP 0.01

県内の雇用情勢は、引き続き求人が求職を上回って推移しており、一部に持ち直しの動きがみられる。

※ UP/DOWN は前月との比較。